



單的一卷書

三到單發 正龍 偏獅 偃振



發焰到

午天影斜烏鵲眠沙巖

その刀乃るやまはたたら切くせ
らぬに到のわすれなき
洞人今とまはたたら切くせ
いかにやまありてはるり

偏陽到

堪輿無限渺然是有躬
慇懃望真照上天闍諾

いかにやまありてはるり
木成らあまの月
みかたいつるはるりの月

正陽到

驪龍珠和明月摩
鳳凰瑞白曉晨扣

らるるやまの月
おけりてはるり



らうあは小縣乃の信儀
おのれをいひたつて
少多あはるるはの部
うきうきあはるるは

正陰到

良將存命密彈戰競
眞皇泰然百職從令

いひよるるは
やうきあはるるは
あはるるは
あはるるは

偏陰到

鑊爐焰消衝枯自滲々

うきうきあはるるは
あはるるは
あはるるは
あはるるは

七變的 蛇擊返断 及覆雷

兵法謂平擊應敵變
二見入横鎗尾轉化頭

長蛇

無衝点鉄外無所

あはるるは
あはるるは
あはるるは
あはるるは

兵法謂定先二見進
十曳先手無二懸

抛擊

孫子執月抛銀盤

あはるるは
あはるるは
あはるるは
あはるるは

りくくあらしと云ふくけり
月とあし雲あはれはまを解そ
あはれくけりわくわく

兵法謂翦擊鋒涯合
一手陽懸倡敵先鋒

返翼

競魁逸隼擊秋林

この月世一人のしるふに
あはれくけりわくわく
人他とあはれくけりわくわく
いりくわくわくわく

兵法謂丁擊一鋒退一
鋒無二懸響内决雌雄

振断

鮮血灌盡皮思三莫

あはれくけりわくわく
あはれくけりわくわく
あはれくけりわくわく
あはれくけりわくわく

兵法謂飛打應敵
變二見越而働

反尾

自性風月跨由旬

あはれくけりわくわく
あはれくけりわくわく
あはれくけりわくわく
あはれくけりわくわく

兵法謂大圓二見

擊 横相

覆震

無邊真鋒糝鐵岩

あはれくけりわくわく
あはれくけりわくわく
あはれくけりわくわく
あはれくけりわくわく

兵法謂忽及鋒涯化

示現八幡太菩薩
歸冥摩利支尊天
究竟照命到當現

不識院殿太軍祇

上杉管領入道輝虎朝臣

加治遠江守景英

同萬休沙跡景治

同龍爪奔景明

朝倉小軒入道景實

長谷川長五郎景重

茂久源右衛門景泰

享保十八癸七年

字和嶋監士

四月吉辰

景雅


格和友右衛門殿

矣

後漢日傳卓然一卷之五 各和

